

あなたの不安を軽減したい! インスリン治療

監修：奈良県立医科大学 糖尿病学講座 教授 石井 均 先生

医療機関名



インスリン治療を始めると、
自分のすい臓が働かなくなる?

働かなくなるわけではありません。
インスリン治療は、
すい臓を甘やかすのではなく、
すい臓の負担を減らす
治療法なんです。



インスリン治療をすると、すい臓が「もう働くのやーめた」
と怠けてしまうかもしれない、
そんなふうに考えてはいませんか?

実は、それは逆なのです。インスリンを補って
すい臓の負担を減らし、すい臓がこれ以上
悪くならないようにするのがインスリン治療です。

すい臓の機能が回復することもあります。



低血糖がこわいなあ・・・

低血糖は、インスリン治療で
注意が必要な副作用のひとつ。
だから、正しい対処法を
知っておくことが大切です。

低血糖とは、血糖値が正常な範囲よりも
下がってしまった状態のこと。
冷や汗や動悸^{どつき}、手足のふるえなどが主な症状です。

低血糖になったら、血糖値を正常な範囲まで上げることが
必要です。そのために、体への吸収が早いブドウ糖を
すぐにとらなければなりません。

ふだんからブドウ糖を持ち歩き、症状を感じたら
すぐにとる、ということを覚えておきましょう。その他に
注意すべきことを、先生にも聞いてみてくださいね。

インスリン治療を始めたら、
一生続けないとダメ?

今のあなたには、
インスリンを補うことが必要です。
効果を実感して続けている方も
たくさんいますよ。
中には、インスリン治療を
適切な時期に始めて、
やめることができた方もいます。



インスリン治療は、人間にとって
欠かせないホルモンであるインスリンを補う治療法。
血糖値を下げて合併症を防ぐ、という目的があります。

また、すい臓を休めることができるため、
すい臓の機能が回復し、インスリン治療を中断して
飲み薬の治療に戻れることもあります。

それでも、「どうしても続けられない…」と思ったら、
先生に相談を。先生に、あなたの生活や体の状態に
いちばん合った方法を一緒に考えていただきましょう。